

練り混ぜ方



1 主剤(黒) 硬化剤(白)



2 主剤(黒)と硬化剤(白)を1:1同量に取り出す



3 主剤(黒)と硬化剤(白)を一つにまとめる



4 ムラが無くなるまで良く混ぜる



5 均一の灰色に成れば練り上がり

STE-500
荷姿



主 剤:10kg 25cm×25cm×15.5cm
硬化剤:10kg 25cm×25cm×15.5cm
20kg/セット 約13ℓ/セット

⚠ 注意事項

吸入や皮膚に付着すると、中毒又は健康を損ねる場合があります。取り扱いには下記の注意事項を守ってください。

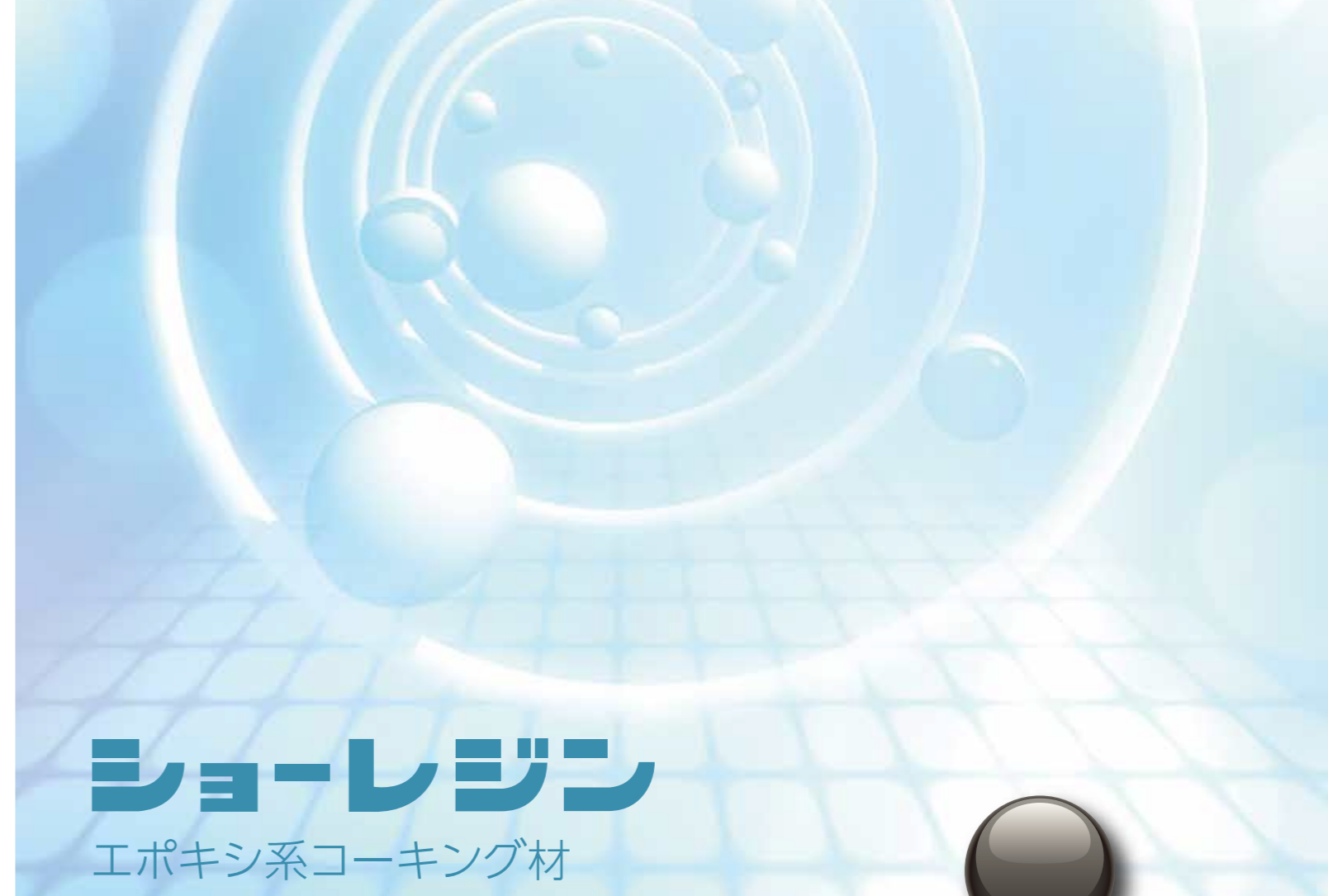
1. 取り扱い中は、必ずゴム手袋を着用し、必要に応じて保護メガネ、マスク等を着用してください。
2. 取り扱い後は、手洗いおよびうがいを充分おこなってください。
3. 作業着などに付着した場合は、その汚れをよく落としてください。
4. 目に入ったときは、直ちに大量の水で洗い、必ず医師の診断を受けてください。
5. 皮膚に付着したときは、直ちに拭き取り、石鹸と水で洗い落としてください。
6. 直射日光が当たらない換気の良い場所を定めて保管してください。
7. 施工条件・内容等につきましては、弊社の管理外となります。

ショーレジン株式会社 <http://www.sho-resin.co.jp>

代理店

大阪本社 〒536-0008
大阪府大阪市城東区関目5丁目9番14号
TEL.06-6932-2861(代表) FAX.06-6934-8841

東京支店 〒104-0032
東京都中央区八丁堀3丁目14番4号 直平ビル3階
TEL.03-3551-8391(代表) FAX.03-3551-8339



ショーレジン
エポキシ系コーキング材

STE-500



ショーレジン株式会社

ショーレジン STE-500

ショーレジンSTE-500は、弊社の技術を生かして日本で最初(昭和43年)に製品化した水中湿潤型エポキシ系接着剤です。弊社では、実際に施工に用いながら常に品質の改善改良に取り組んでおり、現在の製品となっています。

用途

- 配管廻りの空隙充填
- プールや槽の水漏れ防止
- コンクリートのクラック、ジャンカの充填及び漏水補修
- シールドトンネルのセグメント目地コーキング

特長

- 不定形で任意の目地に充填可能です
- 硬化後の体積変化はありません
- 水中湿潤でも接着性に優れています
- 耐吸水性、耐透水性に優れています

性状と性能

| | 主 剤 | 硬化剤 |
|---------|-----------|---------|
| 外 観 | 黒 色 | 淡灰色 |
| 主 成 分 | エポキシ樹脂 | ポリアミド樹脂 |
| 不 揮 発 分 | 97%以上 | 97%以上 |
| 性 状 | パテ状 | パテ状 |
| 配 合 比 | 1 | 1 |
| 硬化物比重 | 1.55±0.10 | |

| 試験項目 | 試験方法 | 単 位 | 空 中 (20℃/7日) | 水 中 (20℃/7日) |
|---------|------------|-------------------|-----------------|-----------------|
| 圧 縮 強 度 | JIS-K-7181 | N/mm ² | 30以上 | 30以上 |
| 引 張 強 度 | JIS-K-7161 | N/mm ² | 15以上 | 10以上 |
| 伸 び 率 | JIS-K-7161 | % | 6以下 | 6以下 |
| 曲げ接着強度 | JIS-A-6024 | N/mm ² | ※5以上 | 2以上 |

※印はモルタルの接着試験でモルタル破壊

施工法

管廻りコーキング

1 下地処理

接着面の清掃

コーキング材の接着を阻害する恐れのある油分・塗料・錆び・モルタル屑等がある場合は、これを除去し表面を露出させてください。

被覆管の場合

皮膜を除去してください。(エポキシ系の塗膜で十分な接着力がある場合は、塗膜表面を目荒らしをし、油分等の汚れを落とす。)

塩ビ管の場合

接着面の十分な目荒らしを必要とします。油分等の汚れを落とし清掃してください。

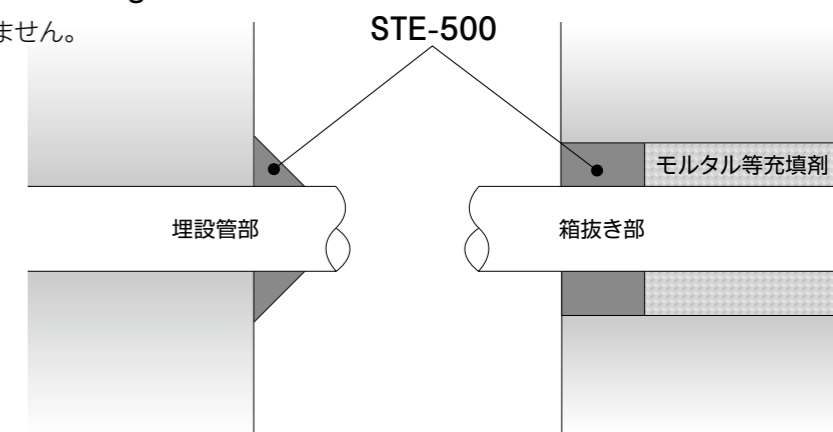
施工上の留意点

- ◎ ショーレジンSTE-500が硬化するまで(常温で約24時間)配管を固定してください。(硬化前に配管が動いた場合は、配管との接着面に剥離を生じ漏水の原因となります)
 - ◎ 漏水のある状況時には、施工できない場合があります。
- ※ご不明な点がございましたら弊社までご連絡ください。

2 使用量

容量(ℓ)×1.55(比重)=使用量kg

※口スは、含まれておりません。



3 充填作業(必ずゴム手袋を着用してください。)

材料の混練り

使用量に合わせて主剤(黒色)と硬化剤(淡灰色)とを、各等量取り混練りをしてください。全体が均一なライトグレー色になるまで、十分に混練りをしてください。可使時間は、24℃で20~30分。

材料の充填

STE-500を混練り後、速やかに目的の箇所へ空気を巻き込まないように充填してください。